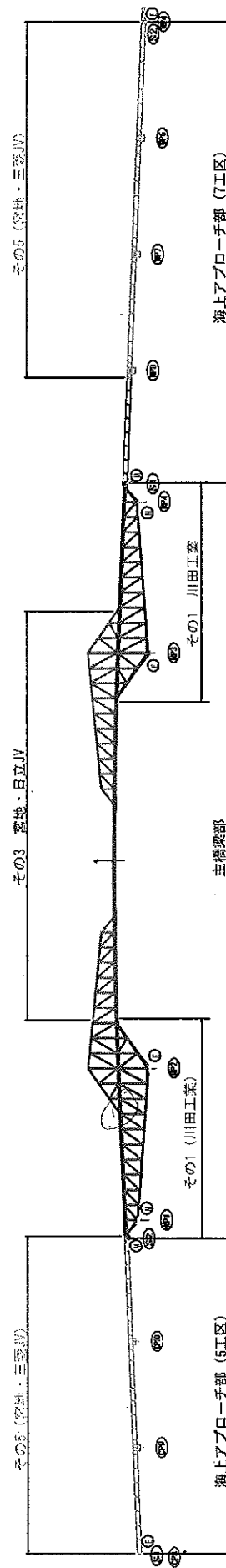


第3回高性能鋼小委員会 現場見学行程

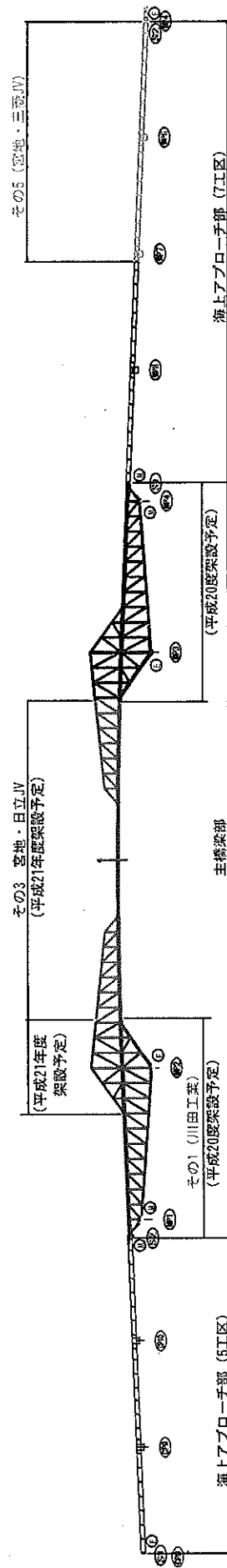
時 間	移動手段	内 容	説明者
13:00		「テレコムセンター駅」 改札口前集合	
13:00-13:45	徒歩	南北水路橋の概要説明（都会議室） ・南北水路橋の概要 ・架設方法の概要	都 ： 横河：渡邊
13:45-15:00	マイクロバス	南北水路橋見学	横河：渡邊
15:00-17:00	交通船 マイクロバス	臨海大橋見学 ・臨海大橋の概要	関東地整：千葉
17:00-18:00		第3回小委員会（東京港湾会議室）	

海上部分の製作・架設状況 (h19. 9現在)

【工場製作】



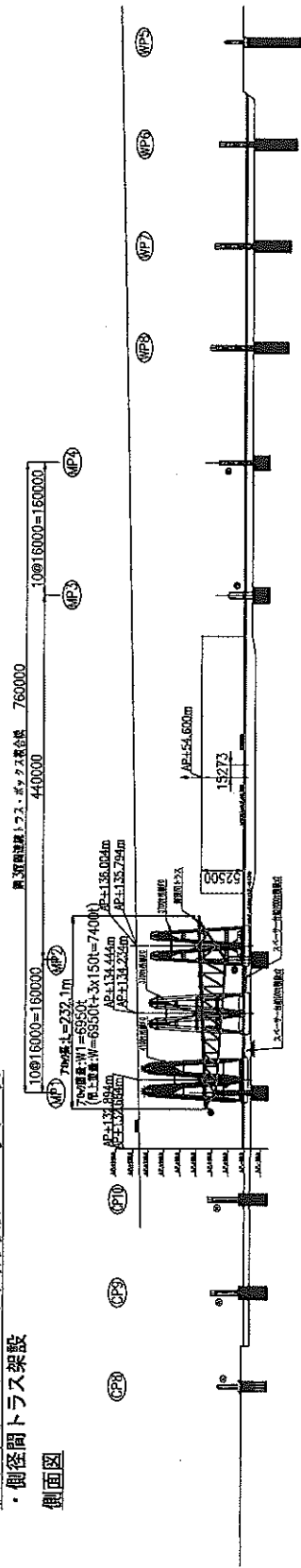
【桁架設】



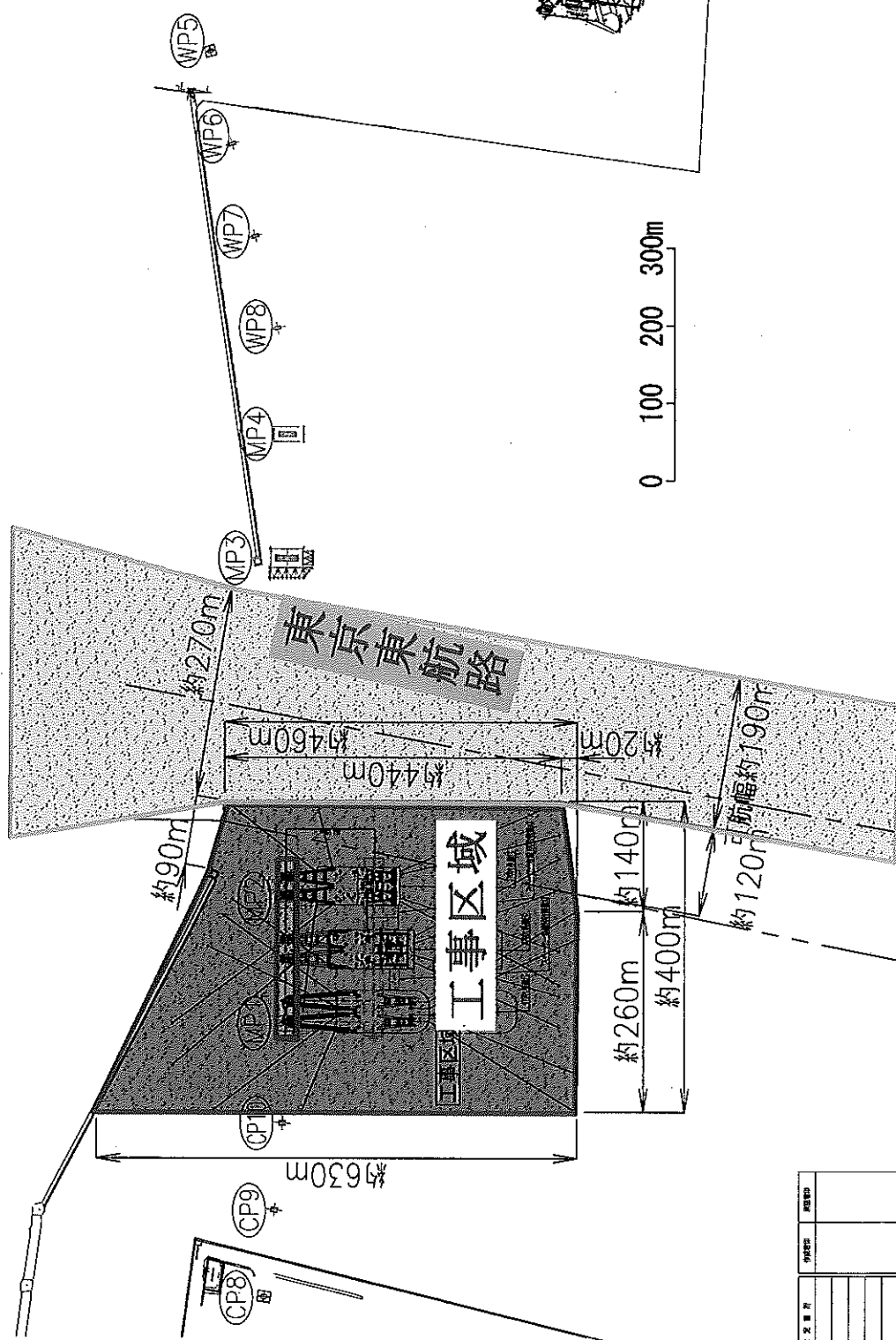
側径間トラス (中防側) 工事区域

・側径間トラス架設

側面図



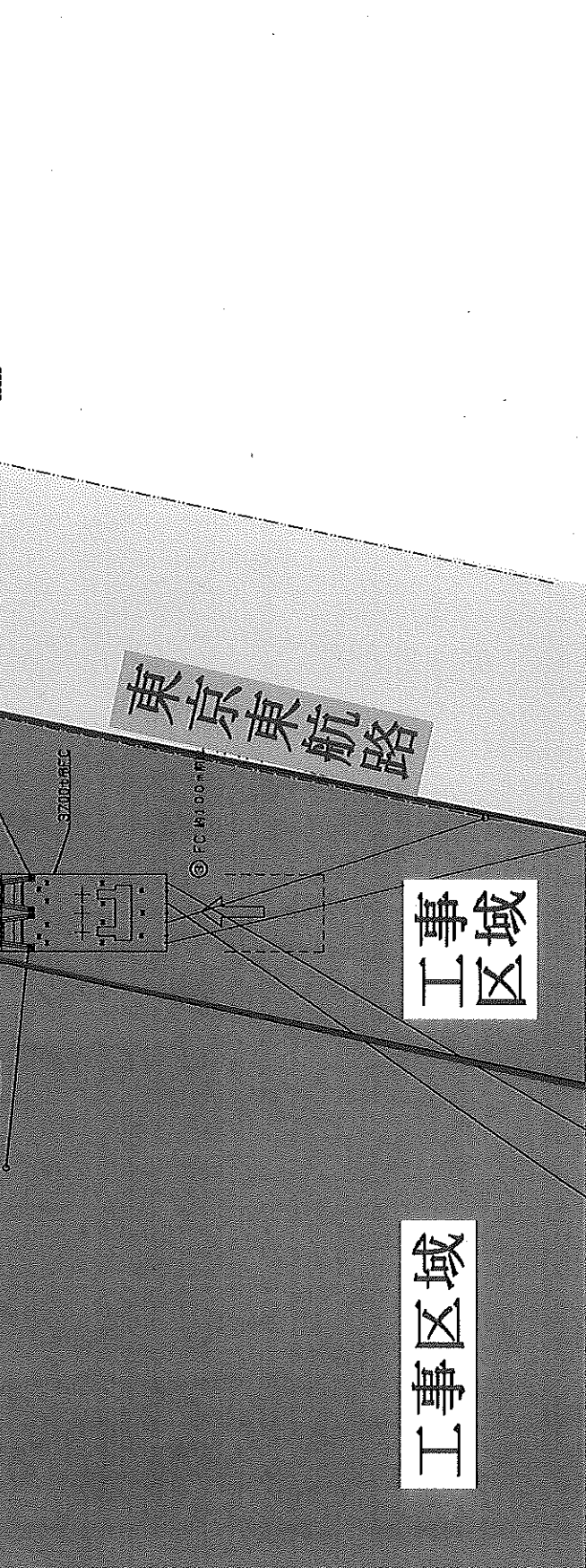
平面図

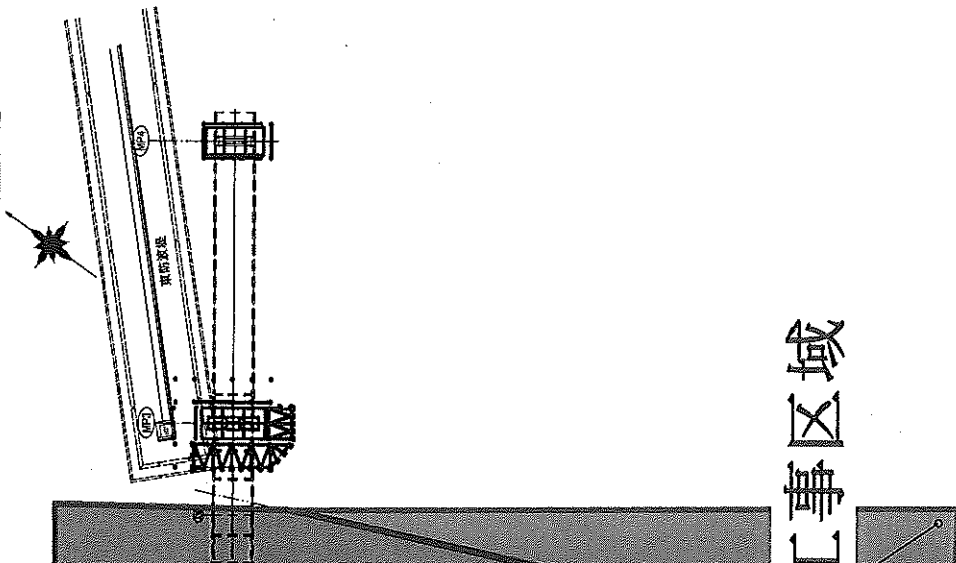
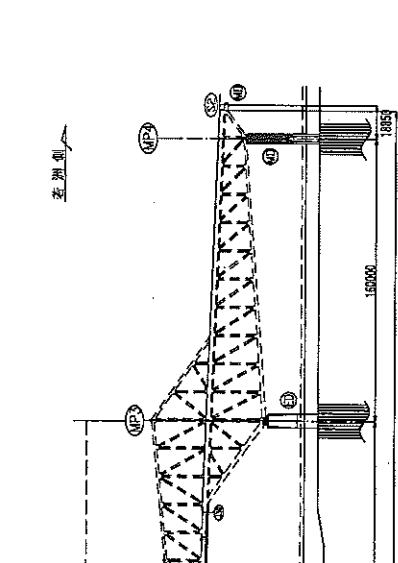


項目	内容	単位	数量	備考
1.	側径間トラス架設	m	15273	
2.				
3.				
4.				

項目	内容	単位	数量	備考
1.	側径間トラス架設	m	15273	
2.				
3.				
4.				

く大ブロッック桁架設へ



$$S=1/3000$$


SBH2007

第3回高性能鋼小委員会開催のお知らせ

日時 9月25日(火)13:00~18:00

集合 13:00, ゆりかもめ「テレコムセンター駅」改札前

スケジュール

13:00 南北水路橋見学

15:00 臨海大橋下部工見学

17:00 第3回小委員会

18:00 終了

参加予定者(小委員会メンバー)

本間宏二 (新日本製鐵株式会社)

小西 拓洋 (東京工業大学大学院理工学研究科)

市川篤司 (財)鉄道総合技術研究所

保坂鐵矢 (財) 港湾空港建設技術サービスセンター

千葉照男 国土交通省 関東地方整備局

藤原 良憲 (独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構

白旗弘実 武蔵工業大学

山口 栄輝 九州工業大学

多田 賢 川田工業株式会社

齋藤 聡 東日本旅客鉄道株式会社

鷹羽新二 高田機工(株) ×

澁谷 敦 宮地鐵工所

渡邊 秀貴 (株)横河ブリッジ

織田博孝 瀧上工業(株)

田中睦人 新日本製鐵株式会社

藤井 堅 広島大学大学院理工学研究科 ×

慶 甲秀 韓国海洋大學校 ×

岡野(代理) 神戸製鋼

%-----

東京工業大学大学院理工学研究科

土木工学専攻特任助教授 小西 拓洋

E-Mail konishi.t.ab@m.titech.ac.jp

目黒区大岡山2-12-1 M1-2 〒152-8550

TEL 03-5734-2596 FAX 03-5734-3578

平成 19 年 9 月 10 日
土木学会 鋼構造委員会
新しい高性能鋼材と利用技術に関する調査研究小委員会
委員長 本間 宏二

国土交通省 関東地方整備局 東京港湾事務所長 殿

写) 国土交通省 関東地方整備局 東京港湾事務所 千葉保全課長殿

写) (財) 港湾空港建設技術サービスセンター東京湾支所 保坂殿

写) (株) 横河ブリッジ 橋梁生産本部 設計第一部 第一課 渡邊 殿

東京港臨海道路現場見学のご依頼

時下、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

土木学会鋼構造委員会「新しい高性能鋼材と利用技術に関する調査研究小委員会」の活動の一環として、標記につきまして現場見学を要望させていただきました。つきましては、貴所現場の見学につきご了承頂けますようよろしくお願い申し上げます。

なお、下記のとおり開催を予定しております。

日時

・ 平成 19 年 9 月 25 日 (火) 13:00~18:00

・ 集合 13:00, ゆりかもめ「テレコムセンター駅」改札前

・ 概略スケジュール

13:00 【第一部】東京港建設事務所 南北水路横断橋見学
(受入窓口: (株) 横河ブリッジ殿)

15:00 【第二部】関東地方整備局東京港湾事務所 東京港臨海大橋下部工見学
(受入窓口: 関東地方整備局東京港湾事務所)

17:00 第3回小委員会

18:00 終了

・ 参加者: 別添資料 (名簿)

本件連絡先:

小委員会幹事長

東京工業大学大学院理工学研究科

土木工学専攻特任助教授 小西 拓洋

E-Mail konishi.t.ab@m.titech.ac.jp

目黒区大岡山2-12-1 M1-2 〒152-8550

TBL 03-5734-2596 FAX 03-5734-3578

委員長

新日本製鐵株式会社

建材開発技術部 本間宏二

honma.kohji@nsc.co.jp

千代田区大手町2-6-3

TEL: 03-3275-7719

第3回高性能鋼小委員会 現場見学行程

時 間	移動手段	内 容	説明者
13:00		「テレコムセンター駅」 改札口前集合	
13:00-13:45	徒歩	南北水路橋の概要説明（都会議室） ・ 南北水路橋の概要 ・ 架設方法	都 ： 横河：渡邊
13:45-15:00	マイクロバス	南北水路橋見学	横河：渡邊
15:00-17:00	交通船 マイクロバス	臨海大橋見学 ・ 臨海大橋の概要	関東地整：千葉
17:00-18:00		第3回小委員会（東京港湾会議室）	

鋼構造委員会「新しい高性能鋼材と利用技術に関する調査研究 小委員会」

土木学会鋼構造委員会では、以下の研究小委員会を新たに設置いたします。本小委員会の目的および内容は、以下のとおりです。

● 背景と目的

従来より強度、じん性、溶接性などに優れた高性能鋼材の活用による鋼橋の設計・製作面での合理化の可能性について国内外で研究、開発、実用化が進められており、米国では、連邦道路庁（FHWA）、米国鉄鋼協会（AISI）、アメリカ海軍の三者による高性能鋼橋梁の研究プロジェクトが実施され、HPS485Wをはじめとする高性能鋼が米国において広く普及しつつある。

一方、国内においても、橋梁用の新しい鋼材として、降伏強度 500MPa 級および 700MPa 級の溶接構造用圧延鋼材（BHS500, BHS500W, BHS700W）の提案がなされており、一部の橋梁で高強度と良好な製作性を活かして、採用され始めている。

しかしながら、このような新鋼材についての設計や製作に関する技術基準類はまだ一般化しておらず、広く活用することができる基盤の整備が望まれる。また、実橋に採用した事例やメリットに関する技術知見も知られていない。そこで、新鋼材に関する設計法、製作基準、設計例などを調査、収集し、有用な技術情報として発信することを目的とする。

● 活動期間：2007 年 5 月から 2 年間を予定。

● 活動目標及び活動内容（案）

新しい高性能鋼材を活用した鋼橋の普及発展により、経済性、品質、耐久性を含めた鋼橋の性能向上といったことに貢献することを目的として、学会として有用な知見を纏め、設計や製作を含めた高性能鋼材の利用技術基盤を整備することを目標とする。具体的には、新しい高性能鋼 BHS（耐候性鋼含む）を中心として以下の活動を行うことを一次案としています。

- ・ 実橋に高性能鋼を採用した事例やメリットに関する技術知見の収集
- ・ 新鋼材に関する設計法、製作基準、設計例などを調査、収集、~~管理~~
- ・ 高性能鋼適用のガイドライン、試設計例の作成

● 活動方針

目標とする成果として、高性能鋼に関する最新技術情報、設計・製作に関する知見と設計例を報告書の形で纏める。できれば、高性能鋼適用のガイドライン（設計にあたって参考となる資料、指針的なもの）を提案する方向で検討を進める。

現在、BHS 鋼を大規模に適用した東京湾臨海道路の製作、架設が進みつつありますので、実務に即した最新技術情報の調査、収集が出来ればと考えます。

活動の進め方としては、話題提供や現場見学の機会をなるべく多く設け、委員相互の知識や知見を交換、拡大できるような場を目指したいと考えます。委員各位の立場からのご協力をお願いいたします。

● 会議開催実績及び予定

第1回

日 時：平成19年5月31日（木）14:00～17:00

場 所：土木学会F会議室

議 題：小委員会活動方針

- ・委員会設立の背景と目的，活動目標，活動方針
- ・委員からの高性能鋼に関する情報とニーズ提供

第2回

日 時：平成19年7月12日（木）14:00～17:00

場 所：土木学会F会議室

議 題：・話題提供（織田委員）新鋼材による新しい合理化設計

- ・BHS鋼を用いた鋼橋設計法
- ・BHS鋼の製作性評価試験結果他

第3回

日 時：平成19年9月25日（木）13:00～18:00

場 所：東京港湾事務所会議室

議 題：・東京湾臨海大橋下部工、及び、南北水路横断橋梁上部工の見学

- ・BHS鋼の溶接施工試験計画

第4回

日 時：平成19年11月頃

場 所：橋梁ファクトリー

議 題：臨海大橋製作状況見学

- ・BHS鋼の溶接施工性、製作性について

新しい高性能鋼と利用技術に関する調査研究小委員会

What's New

Schedule

2007.5.31	第1回委員会	(@土木学会)	話題提供	東工大	小西
2007.7.12	第2回委員会	(@土木学会)	話題提供	瀧上工業	織田
2007.9	第3回委員会	(@	)		

活動報告

[070528 PDF162K](#)

高性能鋼を利用した新しい設計，製作方法の紹介，提案

(

委員構成

委員会名簿 ([2007.6.15現在, EXCEL](#))

委員会議事資料

提供		議事録	資料	話題
	第1回委員会	PDF167KB	PDF4.3MB	PDF1.3MB
	第2回委員会	PDF3.7M+PDF690K		PDF4.9M+
PDF5.7M				

参 資料

FHWA HPS Design Guide [PDF 6 7 8 K](#)

Fabrication with HPS70W [PDF 2 7 6 K](#)

橋梁用高性能鋼材(Miki) [PDF 8 7 7 K](#)

Assessment of AASHTO LRFD Specifications for Hybrid HPS
690W Steel PGirders [PDF984K](#)

		名前	Email	所属	部署
1	委員長	本間宏二	honma.kohji@nsc.co.jp	新日本製鐵株式会社	建材開発技術部 橋梁開発技術グループ
2	幹事長	小西 拓洋	konishi.t.ab@m.titech.ac.jp	東京工業大学大学院理工学研究科	土木工学専攻
3		市川篤司	atsushi@rtri.or.jp	(財)鉄道総合技術研究所	
4		保坂鐵矢	yo-hosaka@scopenet.or.jp	(財)港湾空港建設技術サービスセンター	東京港支所
5		千葉照男	chiba-t83ah@pa.ktr.mlit.go.jp	国土交通省 関東地方整備局	東京港湾整備事務所
6		藤原 良憲	y.fujiwara@jrtt.go.jp	(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構	鉄道建設本部 設計技術部 設計技術第1課
7		白旗弘実	hshiraha@sc.musashi-tech.ac.jp	武蔵工業大学	工学部 都市基盤工学科
8		山口 栄輝	yamaguch@civil.kyutech.ac.jp	九州工業大学	工学部 建設社会工学科
9		多田 賢	satoshi.tada@kawada.co.jp	川田工業株式会社	四国工場
10		齋藤 聡	satoshi-saito@jreast.co.jp	東日本旅客鉄道株式会社	建設工事部 構造技術センター
11		鷹羽新二	s_takaba@takadakiko.co.jp	高田機工(株)	技術研究所
12		澁谷 敦	shibuya@miyaji-iron.com	株式会社 宮地鐵工所	技術本部 技術研究所 生産技術グループ
13		渡邊 秀貴	h.watanabe@yokogawa-bridge.co.jp	(株)横河ブリッジ	橋梁生産本部設計第一部第一課
14		織田博孝	h.oda@takigami-grp.jp	瀧上工業(株)	技術設計グループ
15		田中睦人	tanaka.mutsuto@nsc.co.jp	新日本製鐵株式会社	厚板営業部 厚板商品技術グループ
16		藤井 堅	ken214f@hiroshima-u.ac.jp	広島大学大学院工学研究科	社会環境システム専攻
17		慶 甲秀	kyungks1225@hotmail.com	韓国海洋大學校	建設・環境工学部
18		岡野	藤本(代)	神戸製鋼	
		連絡幹事	NEXCO 坂井		

東京港臨海大橋で採用した鋼床版構造

